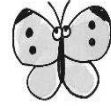




第2期 いきいき市民健康プラン

「歯と口の健康づくり」



保育所・幼稚園・認定こども園 歯科保健活動調査

結果概要



令和4年3月

仙台市

伊達家柏記念会協力

目 次

保育所・幼稚園・認定こども園等 歯科保健活動調査結果(概要)

1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 調査結果について2	
〔質問1〕 回答者の職名または職種について	2
〔質問2〕 歯科健診, 歯科保健教育, 歯科保健指導について	2
〔質問3〕 嘱託歯科医との連携について	4
〔質問4〕 園におけるむし歯予防の取り組みについて	6
〔質問5〕 仙台市の事業認知度について-フッ化物洗口導入支援事業等	10
〔質問6〕 仙台市の事業認知度について-フッ化物歯面塗布助成事業	11
〔質問7〕 園児の歯や口の健康のための園・家庭・地域の取り組みについて (自由記載)	12
4. 歯科保健活動アンケート 調査票	15

保育所・幼稚園・認定こども園 歯科保健活動調査結果(概要)

1.調査の目的

仙台市の「第2期いきいき市民健康プラン後期計画（計画期間：平成30～令和5年）」では、「歯と口の健康」を重点分野に位置づけ、重点目標の一つに「幼児期・学齢期のむし歯のない人の増加」を掲げている。当初計画策定時より「歯と口の健康づくりネットワーク会議*1」を立ち上げ、関係諸団体との連携を図りながら、保育所・幼稚園・認定こども園における「歯科健康診査結果集約事業」や「フッ化物洗口導入支援事業」「フッ化物洗口事業継続実施補助金交付事業」を実施、さらに、乳歯萌出期からカリエスフリー（むし歯ゼロ）を目指す「フッ化物歯面塗布助成事業」を開始するなど、子どものむし歯予防対策に係る具体策をすすめてきた。

本調査では、乳幼児期の歯と口の健康づくりに保育所・幼稚園・認定こども園における歯科保健活動が大きな役割を果たしていることから、各施設における取り組みの状況を把握するとともに、「第2期いきいき市民健康プラン」の最終評価に向け、関連健康づくり指標の達成状況等を調査することを目的とする。（*平成21、28年度に実施した同様の調査と比較を行った）

2. 調査の概要

- (1) 調査対象 仙台市内における保育所・幼稚園等全施設
(2) 調査対象と回答施設 有効回答率 96.7%

	対象数	回答数	回収率	構成
私立保育所	148	143	96.6%	48.8%
市立保育所	33	33	100%	11.3%
認定こども園	51	50	98.0%	17.1%
私立幼稚園	70	66	94.3%	22.5%
市立幼稚園	1	1	100%	0.3%
合計	303	293	96.7%	100%

※対象施設数は令和3年7月1日現在

- (3) 調査方法 自記式アンケートによる電子メール調査
(4) 調査期間 令和3年10月20日～11月19日
(5) 調査項目 7問（P15-17「歯科保健活動アンケート」調査票参照）
「基本項目」「歯科保健活動状況」「園医又は嘱託（協力）歯科医の取り組みと連携」「むし歯予防対策の実施状況と今後の取り組み」「仙台市の事業の認知度（フッ化物洗口推進/フッ化歯面塗布助成事業）」「幼児期の歯と口の健康づくり推進に向けた園・家庭・地域の取り組みについて（自由記載）」等

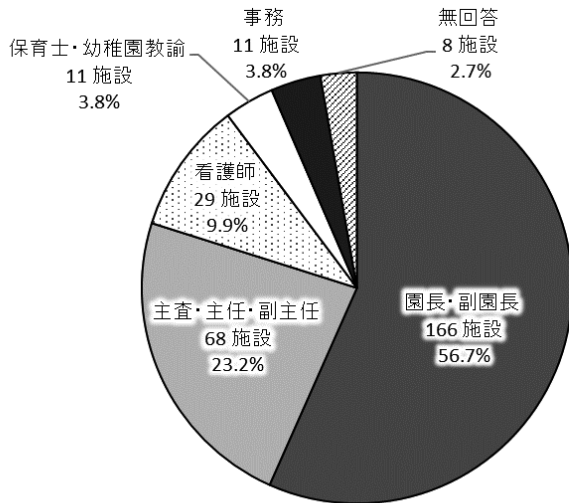
*1：歯と口の健康づくりネットワーク会議 構成

（一社）仙台市医師会，（一社）仙台歯科医師会，（公社）仙台市薬剤師会，（一社）宮城県歯科衛生士会，仙台市，仙台市教育委員会，仙台市私立幼稚園連合会，仙台市PTA協議会，仙台市保育所連合会，東北大学大学院歯学研究科，宮城産業保健総合支援センター

3. 調査結果について

〔質問1〕回答者の職名または職種について (293 施設)

「園長・副園長 (56.7%)」が最多であり、「主査・主任・副主任 (23.2%)」次いで管理職が占め、「看護師 (9.9%)」「保育士・幼稚園教諭 (3.8%)」が続いている。



職種	実数	%
園長・副園長	166	56.7
主査・主任・副主任	68	23.2
看護師	29	9.9
保育士・幼稚園教諭	11	3.8
事務	11	3.8
不明	8	2.7
総計	293	100

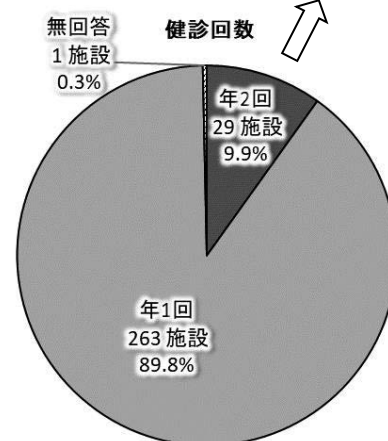
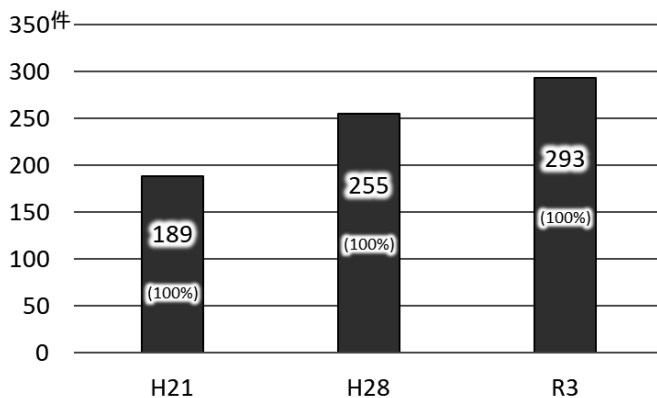
〔質問2〕歯科健診, 歯科保健教育, 歯科保健指導について

歯科健診を実施していると回答した施設は、H21、28年調査と同様に回答した全施設(293 施設)で歯科健診を実施していた。また、健診回数は「年1回実施」が89.8%だった。「年2回実施」と回答した29施設の内訳は「私立保育所 (22)」「私立幼稚園 (1)」「認定こども園 (6)」であった。

(1) 歯科健康診断を行っていますか。

年2回実施施設	実数
私立保育所	22
私立幼稚園	1
認定こども園	6
計	29

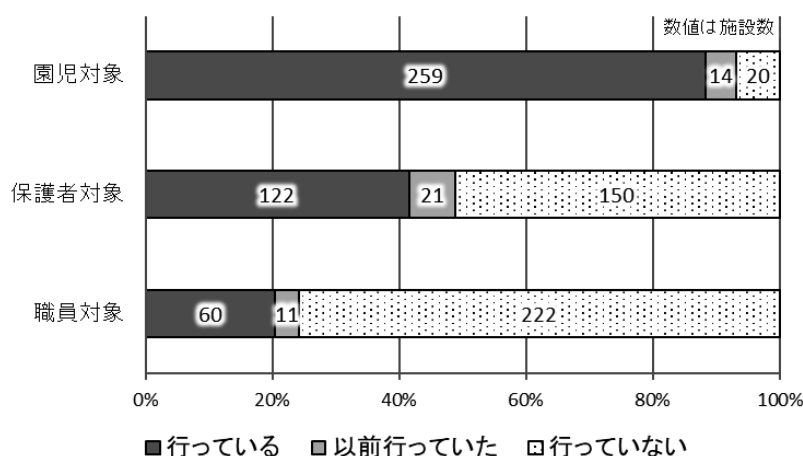
【歯科健康診断を行っている施設】



園全体の歯科保健活動は、「園児を対象とした取り組み 259 施設 (88.4%)」が最多、次いで「保護者 122 施設 (41.6%)」、「職員 60 施設 (20.5%)」であった。保護者に対する取り組みは、H21 年調査より 3.5 ポイント増加したが、H28 年調査より 6.6 ポイント減少した。職員に対する取り組みは H21 年調査より 6.0 ポイント、H28 年調査より 10.1 ポイント減少した。

また、クラス単位で行った取り組みは「園児に対する劇や紙芝居等による指導 (70.0%)」が最多で、「保護者への個別指導・相談 (64.5%)」、「フッ化物洗口 (58.4%)」と続いた。歯科健康教育や保健指導を実施する担当者が「決まっている」と回答した園は 79.2%，H28 年調査より 3.1 ポイント増加しており、その職種は「保育士・幼稚園教諭 (84.5%)」が最多で、「歯科医師 (34.5%)」「看護師 (22.4%)」「栄養士 (17.7%)」と続いた。

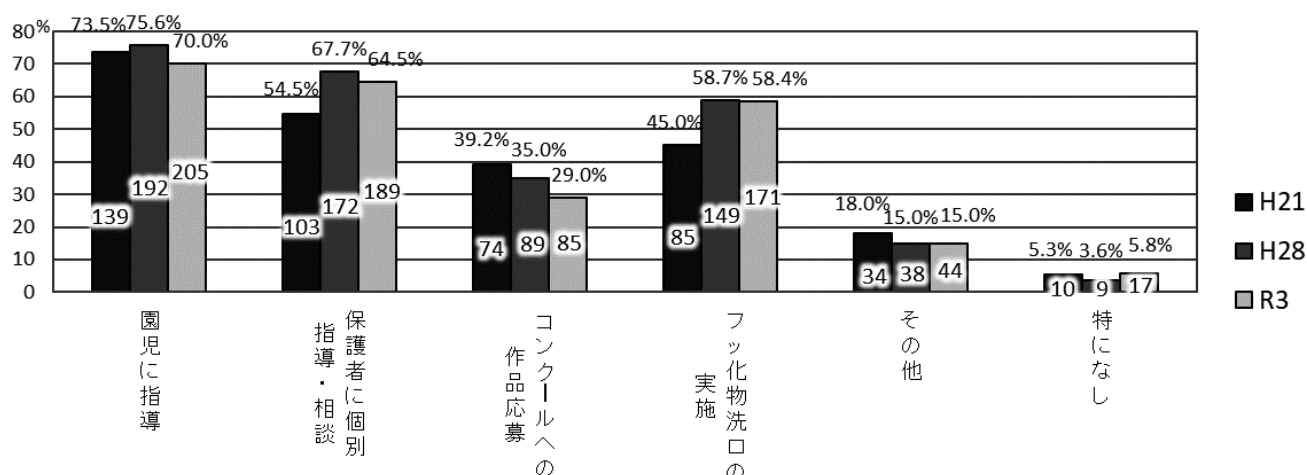
(2) 貴園全体で歯や口の健康に関わる活動を行っていますか。



実施している歯科保健活動の推移

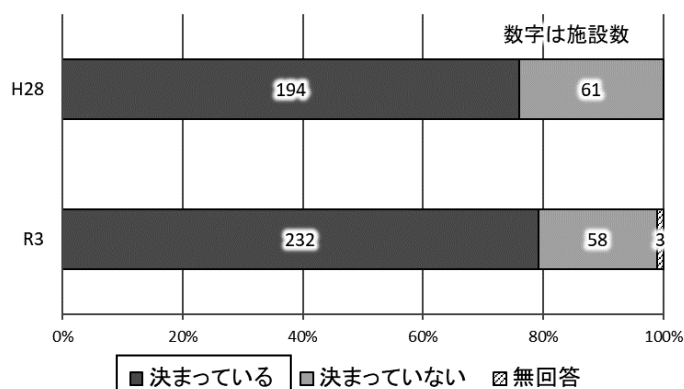
	園児対象		保護者対象		職員対象	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
H21	162	85.7	72	38.1	50	26.5
H28	225	88.2	123	48.2	78	30.6
R3	259	88.4	122	41.6	60	20.5

(3) 令和 3 年度にクラス単位で行った歯や口の健康に関わる活動は何ですか。(複数回答可)

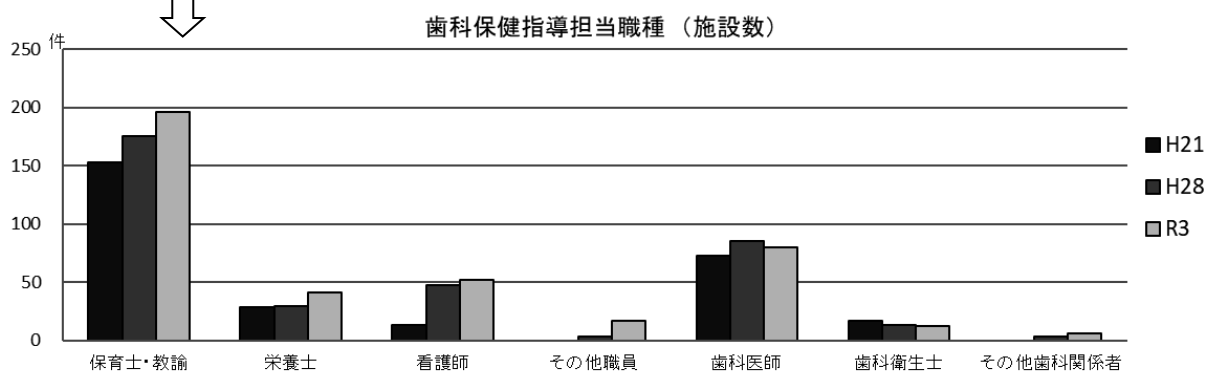


	園児に指導		保護者に個別指導		コンクールへの応募		フッ化物洗口の実施		その他		特になし	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
H21	139	73.5	103	54.5	74	39.2	85	45.0	34	18.0	10	5.3
H28	192	75.6	172	67.7	89	35.0	149	58.7	38	15.0	9	3.6
R3	205	70.0	189	64.5	85	29.0	171	58.4	44	15.0	17	5.8

(4) 歯や口の健康に関する教育・指導をする担当者は決まっていますか(複数回答可)



	H28		R3	
	回答数	%	回答数	%
決まっている	194	76.1	232	79.2
決まっていない	61	23.9	58	19.8
無回答	0	0.0	3	1.0
計	255	100	293	100



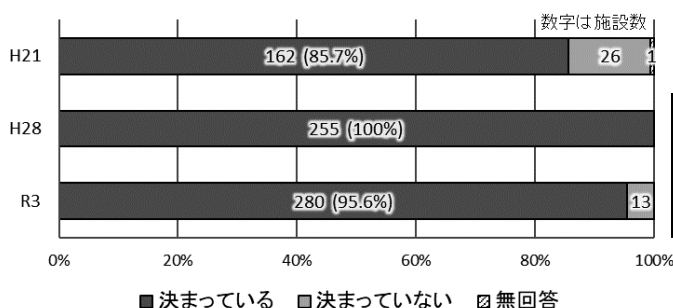
	保育士・教諭	栄養士	看護師	その他職員	歯科医師	歯科衛生士	その他歯科関係者
H21	153	28	13	-	73	17	-
H28	175	29	47	3	85	13	3
R3	196	41	52	17	80	12	6

【質問3】 嘱託歯科医との連携について

歯科に関する助言・指導等を行う「嘱託歯科医がいる」と回答した施設は280施設(95.6%)で、前回調査より4.4ポイント減少した。一方、歯科健診後の結果のまとめ等を毎年嘱託歯科医に報告している園は210施設(71.7%)で、H28年調査より14.4ポイント増加した。

また、嘱託歯科医が「講話や歯みがき指導を実施する時間がある」と回答した施設は39施設13.9%で、前回調査より8.1ポイント減少した。

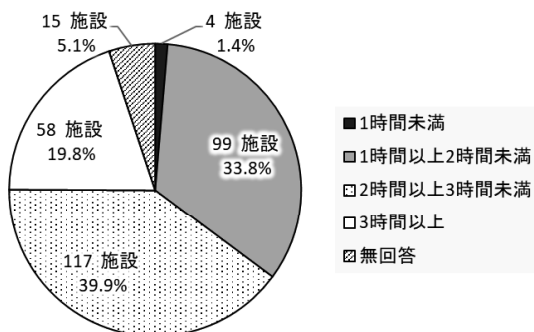
(1) 貴園で歯科に関する助言・指導等を行う嘱託歯科医はいますか



	いる		いない		無回答		計
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
H21	162	85.7	26	13.8	1	0.5	189
H28	255	100.0	0	0.0	0	0.0	255
R3	280	95.6	13	4.4	0	0.0	293

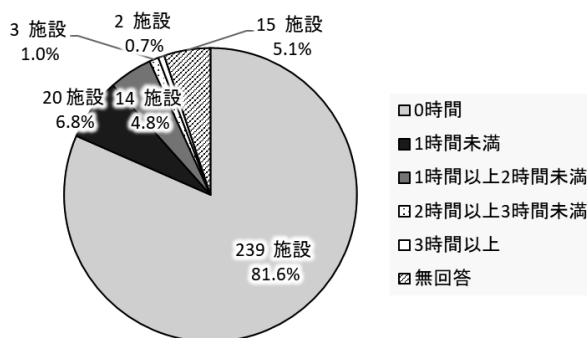
(2) 嘱託歯科医が従事する時間は年間約何時間くらいですか(延べ時間)

① 定期健康診断



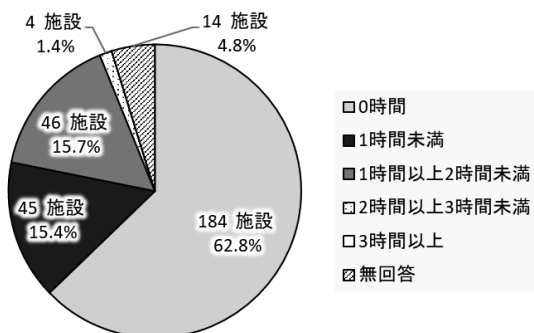
定期健診の時間	施設数	
	R3	参考H28
1時間未満	4	5
1時間以上2時間未満	99	87
2時間以上3時間未満	117	106
3時間以上	58	56
無回答	15	1
計	293	255

② 講話や歯みがき指導



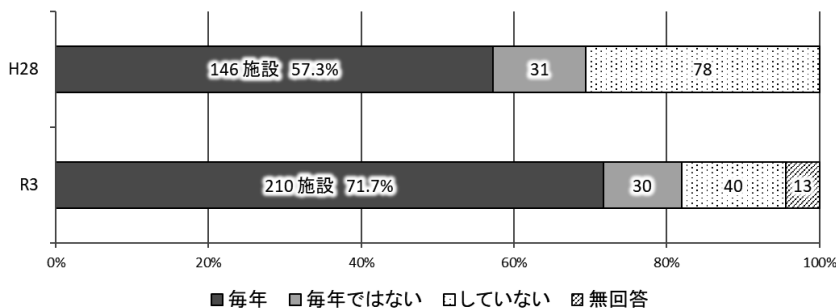
講話・歯みがき時間	施設数	
	R3	参考H28
0時間	239	198
1時間未満	20	32
1時間以上2時間未満	14	18
2時間以上3時間未満	3	4
3時間以上	2	2
無回答	15	1
計	293	255

③ 打ち合わせや事務連絡



打ち合わせ・事務連絡	施設数	
	R3	参考H28
0時間	184	149
1時間未満	45	56
1時間以上2時間未満	46	43
2時間以上3時間未満	4	3
3時間以上	0	3
無回答	14	1
計	293	255

(3) 歯科健康診断の結果のまとめなどを毎年嘱託歯科医に報告していますか。

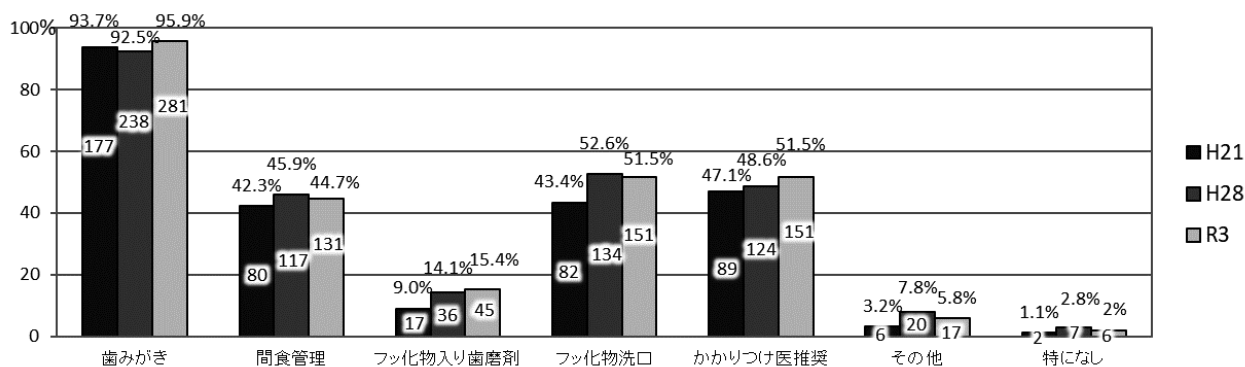


健診結果の報告	施設数	
	H28	R3
毎年	146	210
毎年ではない	31	30
口していない	78	40
無回答	0	13
計	255	293

【質問4】園におけるむし歯予防の取り組みについて

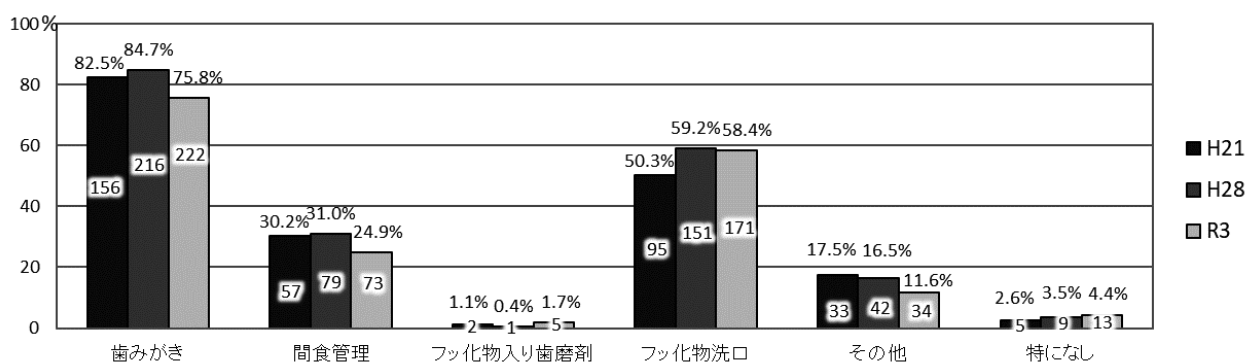
施設が園児や保護者に推奨するむし歯予防法の最多は「歯みがき 281 施設 (95.9%)」で、次に「フッ化物洗口 151 施設 (51.5%)」「かかりつけ歯科医院での定期健診・予防処置 151 施設 (51.5%)」「間食指導 131 施設 (44.7%)」と続いた。前回の調査と類似した結果となった。

(1)むし歯予防方法について園児・保護者に対して推奨しているものをおたずねいたします。(複数回答可)



	歯みがき		間食管理		フッ化物入り歯磨剤		フッ化物洗口		かかりつけ医推奨		その他		特になし	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
H21	177	93.7	80	42.3	17	9.0	82	43.4	89	47.1	6	3.2	2	1.1
H28	238	92.5	117	45.9	36	14.1	134	52.6	124	48.6	20	7.8	7	2.8
R3	281	95.9	131	44.7	45	15.4	151	51.5	151	51.5	17	5.8	6	2.0

(2)貴園で実施しているむし歯予防活動についておたずねいたします。(複数回答可)

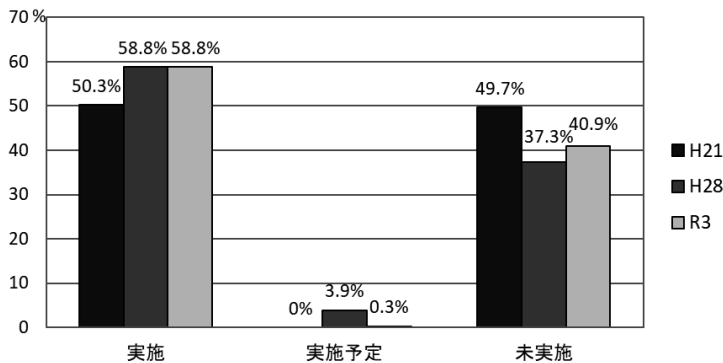


	歯みがき		間食管理		フッ化物入り歯磨剤		フッ化物洗口		その他		特になし	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
H21	156	82.5	57	30.2	2	1.1	95	50.3	33	17.5	5	2.6
H28	216	84.7	79	31.0	1	0.4	151	59.2	42	16.5	9	3.5
R3	222	75.8	73	24.9	5	1.7	171	58.4	34	11.6	13	4.4

保育所・幼稚園におけるフッ化物洗口の実施について

フッ化物洗口を実施している施設は、「実施予定」も含めると172施設で全体の58.8%であった。フッ化物洗口の開始時期は、「市民健康プラン（H14-22）」や「第2期市民健康プラン（H23-R5）」の推進に向け、立ち上げた「フッ化物洗口導入支援事業（H16）」、「歯科健診結果集約事業（H19）」、「フッ化物洗口継続補助事業（H23）」の時期と連動、増加している。また、フッ化物洗口開始により「むし歯予防活動に変化があった」と回答した施設は90%を越え、「むし歯予防に関する意識の向上」について、H28年調査と比較して「園児77.1%」は2.8ポイント増加したが、「保護者61.8%」、「職員51.0%」は、前回よりそれぞれ8.2ポイント、11.9ポイント減少した。

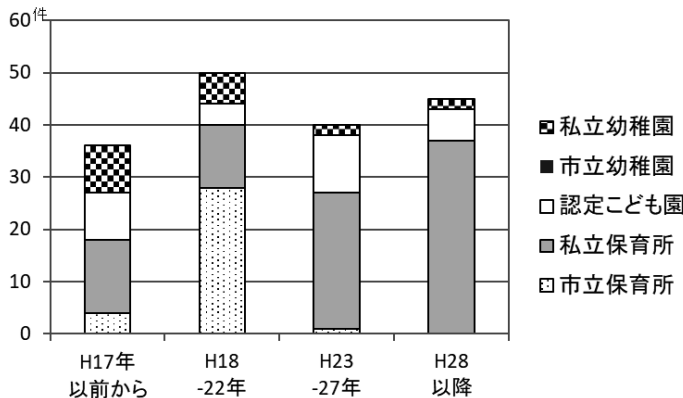
(3) フッ化物洗口を実施していますか



フッ化物洗口の実施	施設数		
	H21	H28	R3
実施	95	150	171
実施予定	0	10	1
未実施	94	95	119
計	189	255	291

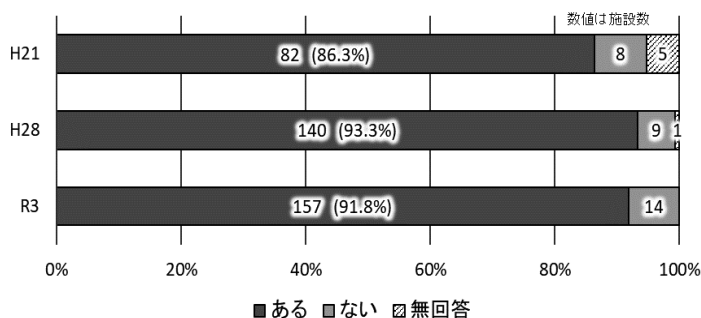
※R3 3歳未満児専用保育所2施設を除外

① フッ化物洗口を始めたのはいつからですか。



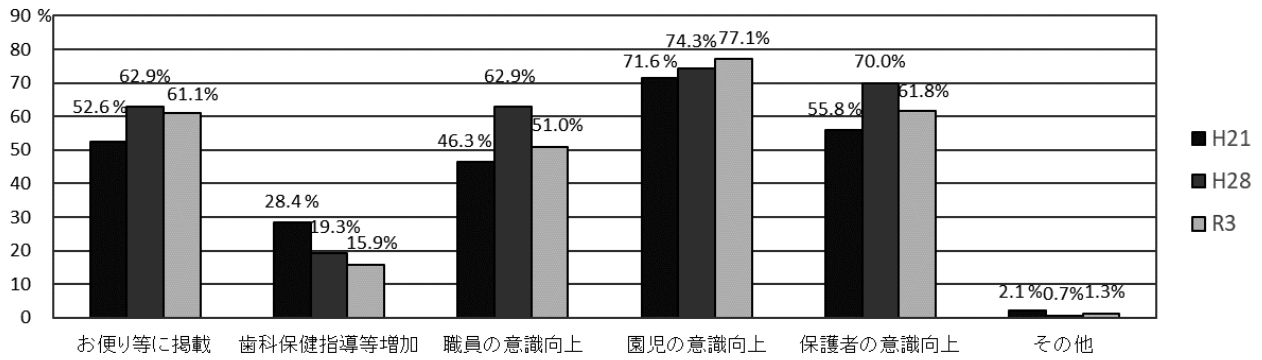
	H17年以前から	H18-22年	H23-27年	H28以降
私立幼稚園	9	6	2	2
市立幼稚園	-	-	-	-
認定こども園	9	4	11	6
私立保育所	14	12	26	37
市立保育所	4	28	1	-
計	36	50	40	45

② 洗口を始めたことで、むし歯予防活動に変化があったと感じることはありますか。



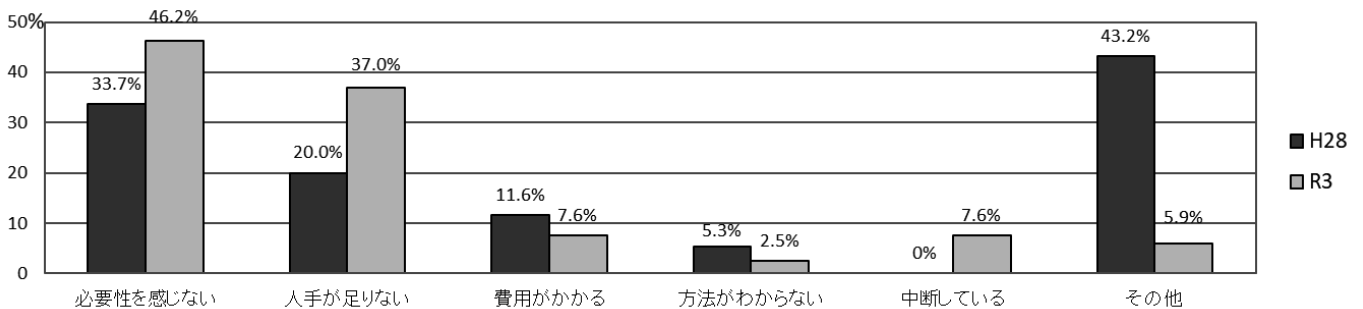
フッ化物洗口実施後の変化	施設数		
	H21	H28	R3
ある	82	140	157
ない	8	9	14
無回答	5	1	0
計	95	150	171

③ フッ化物洗口により活動に変化が「ある」と回答した園におたずねします。(複数回答可) n =157



フッ化物洗口実施後の変化	H21		H28		R3	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
お便り等に掲載	50	52.6	88	62.9	96	61.1
歯科保健指導等増加	27	28.4	27	19.3	25	15.9
職員の意識向上	44	46.3	88	62.9	80	51.0
園児の意識向上	68	71.6	104	74.3	121	77.1
保護者の意識向上	53	55.8	98	70.0	97	61.8
その他	2	2.1	1	0.7	2	1.3

④ フッ化物洗口を実施していない理由は何ですか (複数回答可) n =119



フッ化物洗口未実施の理由	H28		R3	
	回答数	%	回答数	%
必要性を感じない	32	33.7	55	46.2
人手が足りない	19	20.0	44	37.0
費用がかかる	11	11.6	9	7.6
方法がわからない	5	5.3	3	2.5
中断している	-	-	9	7.6
その他	41	43.2	7	5.9

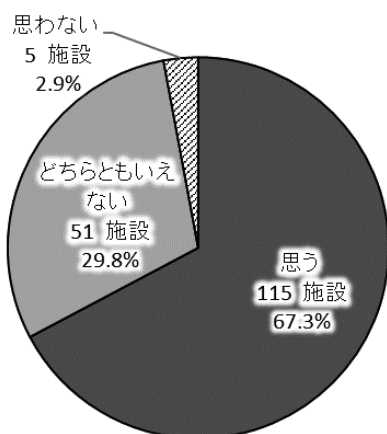
R3 その他の内容(施設数)

洗口実施を検討中	1
在籍児が3歳未満児	2
薬品管理・環境の問題	1
新型コロナの影響	2
開所から間もないため	1

小学校におけるフッ化物洗口の実施について

フッ化物洗口実施施設に「小学校でのフッ化物洗口の実施」を尋ねたところ、「実施してほしい115施設(67.3%)」「どちらともいえない51施設(29.8%)」「実施してほしいと思わない5施設(2.9%)」という結果であった。「実施してほしい理由」の最多は「むし歯予防は継続した取り組みが大切54施設」で、次いで「むし歯予防に有効、成果を感じた32施設」であった。また、「どちらともいえない」と回答した理由は「児童数が多いことによる管理等の問題22施設」や「学校の都合・先生の負担5施設」が最も多く、「実施してほしいと思わない」理由としては「学校で歯みがきしていないところもあるので、まずは歯みがきだと思う」「むし歯予防には就寝前の歯みがきが大事だと感じている」等であった。

⑤フッ化物洗口を実施している園におたずねします。フッ化物洗口は、小学校でも実施してほしいと思いませんか。



小学校でのフッ化物洗口実施	回答数	%
思う	115	67.3
どちらともいえない	51	29.8
思わない	5	2.9
計	171	100

【理由】

思う理由	回答数
むし歯予防には継続が大切	54
むし歯予防に有効、成果を感じたため	32
歯と口の健康は学力向上にもつながるから	2
家庭で行うのは難しいので小学校で続けることで歯の健康につながるから	4
小学生のほうがむし歯が多いと思うため	8
学校での歯みがき習慣がないため	1

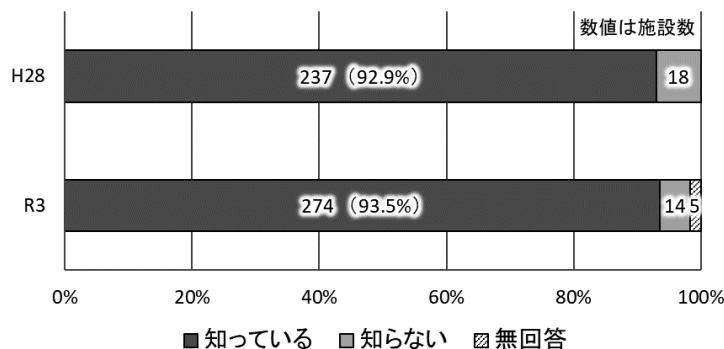
どちらともいえない理由	回答数
人数が多いため(衛生面の保障、児童全員の管理が困難、薬剤管理の困難さ、手洗い場の不足)	22
学校の都合、先生の負担	5
基本は家庭での歯みがき。フッ化物洗口プラス食後の歯みがきを導入した方が良い	2
効果や実績を実感するには年数が短いこと	1
学校で行うことは良いと思うがコロナ禍で感染予防をしながらとなると難しい	1
フッ化物洗口の副作用を心配する保護者の存在	1

思わない理由	回答数
学校で歯みがきしていないところもあるので、まずは歯みがきだと思う	1
むし歯予防には就寝前の歯みがきが大事だと感じている	1
うがいで十分だと思う	1

【質問5】 仙台市の事業認知度について-フッ化物洗口導入支援事業等

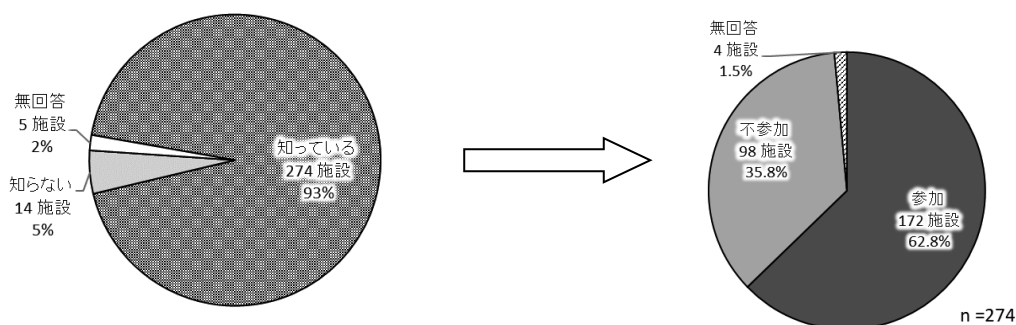
仙台市の「フッ化物洗口導入支援事業」を知っている施設は93.5%で、前回調査より0.6ポイント増加した。また、平成23年度より開始した「フッ化物洗口継続補助事業」を「知っている」と回答した施設は78.8%であった。

(1) 仙台市で行っている「フッ化物洗口導入支援事業」についてご存知ですか。

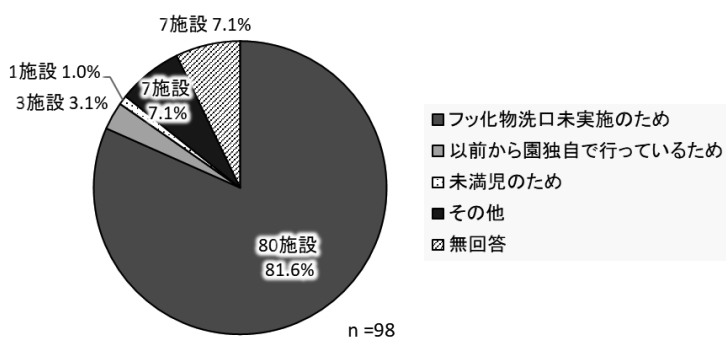


フッ化物洗口導入支援事業	施設数	
	H28	R3
知っている	237	274
知らない	18	14
無回答	-	5
計	255	293

○ 「知っている」と回答した施設における「フッ化物洗口導入支援事業」参加状況



○ 「知っている」と回答した施設が「フッ化物洗口導入支援事業」に参加していない理由

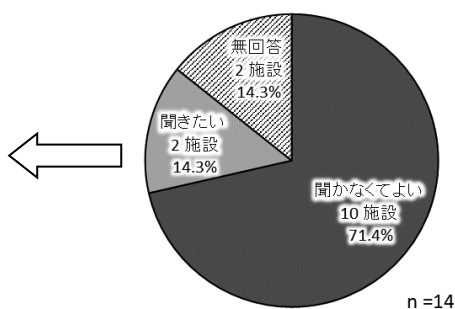


その他の内容	回答数
実施時期がはっきり決まっていない	1
管理が難しい, 医師との連携等課題がある	1
取り組みの準備や体制が整っていない	1
園の方針として	1
導入は法人による決定で園独自の判断ができないため	1
各家庭の判断に任せている	1
必要と感じない	1

○ 「知らない」と回答した施設で「フッ化物洗口導入支援事業」について「説明を聞きたい」とした割合

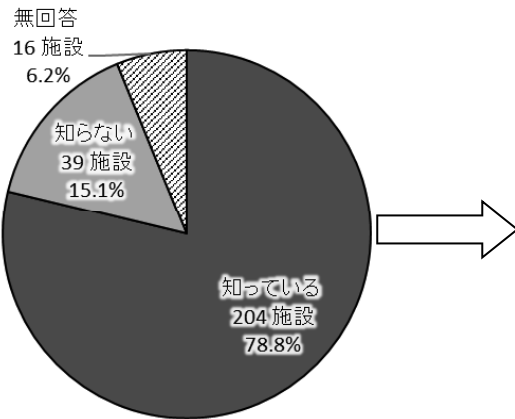
【説明を聞きたいと回答した施設】

施設	回答数
私立保育所	2
計	2



(2) 仙台市で行っている「フッ化物洗口継続補助事業(洗口実施2年目以降の園対象)」についてご存知ですか。

* n = 259 「私立幼稚園, 私立保育所, 認定こども園」のみ回答



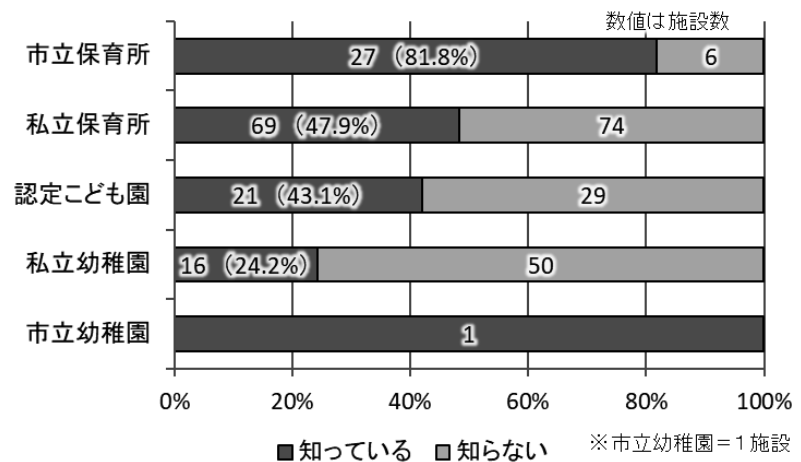
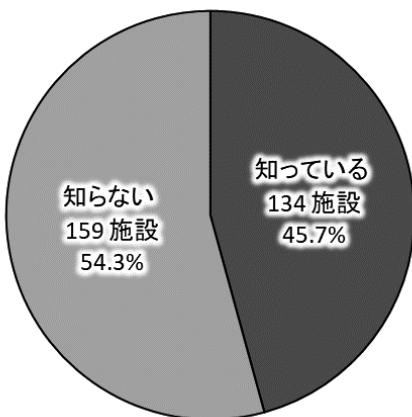
【知っている」と回答した施設】

	回答数	%	施設数
私立保育所	119	83.2	143
私立幼稚園	44	66.7	66
認定こども園	41	82.0	50
計	204	78.8	259

〔質問6〕 仙台市の事業認知度について-フッ化物歯面塗布助成事業

3歳児カリエスフリー(むし歯ゼロ)を目指し、乳歯が生え始める生後8か月から1歳6か月を迎える前の日までの乳幼児を対象に1回、登録歯科医療機関で無料のフッ化物歯面塗布が受けられる助成事業について「知っている」と回答した施設は45.7%であったが、施設別では、3歳未満児の在籍者数が多い保育所(市立81.8%・私立47.9%)で、認知率が高かった。

(1) 3歳児カリエスフリー(むし歯ゼロ)を目指し、歯が生え始める生後8か月から1歳6か月に達する前までの乳幼児を対象として、フッ化物歯面塗布1回分の助成と歯科保健指導を実施する仙台市の新たな事業についてご存じですか。



[質問7] 園児の歯や口の健康のため、園・家庭・地域の取り組みについて、ご意見がございましたら
ご記入をお願いいたします。

保育所 33 件

小学校に対する要望(フッ化物洗口, 給食後の歯みがき)	回答数
フッ化物洗口は継続的な取組が大切だと思うので、卒園後も続けられるような取り組みがあるといいと思います	7
小学校低学年分だけでも良いので、助成のもとにフッ化物洗口できることが望ましい	1
乳歯は生えかわるからといって、むし歯を放置しないでほしいと思います。学校でのフッ化物洗口もですが、ご家庭でも必ず就寝前の歯みがきを親子で意識して行い、小学校でも歯みがき習慣を継続して行ってほしいです。	1
宮城県のお歯有病率は、他県との比較では下位となっています。有病率を下げる為には、有病率を押し上げている地域に対してスポット的に、小学校でのフッ化物洗口を行うことも一案ではないでしょうか？すでに、保護者の意識が高い地域は、それほど費用対効果は現れないと思います。	1
保育園で毎日フッ化洗口をすることで、虫歯に対する意識が高い子どもたちなので、学校に行ったあとも引き続き、なにかしらの取り組みを続けて欲しい。小学校では、歯磨きをしていないと思うので、はみがきだけでも続けるようにしてほしい。	1
コロナ禍の状況では難しく、お忙しいとは思いますが、状況が落ち着きましたら保育所や幼稚園でフッ化物洗口を経験した子どもたちが、卒園後も継続して実施できるよう小学校での洗口を実施してほしいと思います。	1
保育園や幼稚園で昼食後、歯磨きの後にフッ化物洗口をする習慣ができて、小学校では歯磨きやフッ化物洗口をする時間がないようなので、まずは歯磨きができるような時間の設定や環境、更にフッ化物洗口が必要だと思う。	1
各家庭で歯に対する考え方や取り組む姿勢も違うので、歯みがき指導が学校などで行われることは意義があると考える	1
虫歯のある子とない子の差が大きいと感じます(家庭のむし歯予防に対する考え方も)。保育所だけでなく、小学校でも引き続きフッ化物洗口を継続できるよう地域で取り組んでいけたらよいと思います。	1

保護者への啓発, 歯科保健情報に関すること	回答数
保育所や家庭健康課健診等で、様々な取り組みがある中で、子どもの間食の内容を勘違いしている保護者や祖父母がまだ多いと感じる(おやつ=お菓子)。どのような食べ物を選べばよいか等、今後も各関係機関と同様に啓蒙活動をしていきたい。	1
子どもたちへの啓もうも重要ですが、それ以上に保護者への啓もうの継続を希望します。どんなに保育園や小学校ではみがき、フッ素を使用したの習慣づけを行っても、保護者の意識が変わらない場合、定着しない可能性が高いと感じます。	1
ご家庭でも仕上げみがきを徹底したり、間食の時間を決め、だらだら食べをしない等、意識を高める取り組みをしていただきたいです	1
フッ化物洗口を当園でも実施しているが、昼食後のフッ化物洗口よりも、虫歯予防には就寝前の夜の歯磨きが重要だと感じている。家庭で行えないから園が担う...ということも必要なことだとは思いますが、家庭へのアプローチの仕方を多方面から検討していくことも同時に行っていく必要があると思う。	1
近年、いろいろな取り組みを行ない、虫歯予防に努めているが、保護者の関心に大きな格差が出来、予防をしっかりと行なって0本、20本の歯のうち10~18本が虫歯の子、と差がはっきりしてきています。生まれたらすぐ虫歯予防の大切さを指導していく必要があります。なぜか、どうせ永久歯が生えてくるから、と考える保護者が多いです。	1
仕上げ磨きができる就学前までは我が子の口の中を良く知ることができ、適切に対応できるのですが、問題は小学校に上がってからで、もう口の中を見せてもらう機会は減るし、歯磨きがうまくいっているのかも計り知れなくなるんだと感じます。そういう意味では、幼児期にできることはもうかなり進んでいて、やれることは結構やっているのかと思います。ただ歯磨きの仕方を丁寧に教えておくことは今以上に必要だと感じています。	1
・園児の歯と口の健康の為、保護者の意識・理解が深まっていくと良い ・歯みがきなど子どもに任せているご家庭があるので各ご家庭でむし歯予防の取り組みをしてほしい	1
間違った知識を持っている保護者が多いと感じる(イオン飲料は身体にいいから水代わりに飲ませている、こどものおやつは、補食なのだが、おやつ=お菓子だと思い込んでいるなど) 保育所は毎日保護者に会えるのでそういう思い込みを正していけるが、地域の子育て中の保護者にも健診などを通してもっと、伝えていただけるとよいのではと思う。	1

乳歯の萌出期からの歯と口の健康づくりに関すること	回答数
3歳未満児施設を為、フッ化物洗口導入支援事業については聞いたことがあったが、我が園では実施していません。3歳児カリエスフリーを旨とし、乳児期からのフッ化物塗布助成の事業を始めることはとても有難いです。わが園でも虫歯予防の啓発に努めていきたいと思ひます	1
2.7健診でもう一度、フッ化物歯面塗布の施行と親の歯科健診の実施。昼食後の歯みがき時間の確保	1
健診の際にフッ化物歯面塗布をしていただき、指導もしていただけたらと思ひ	1
デンタルノートをもたせてきている児もいるので、小さいうちから、歯科に関心を持てるようになるとよい。虫歯ができてからだと、治療が大変(嫌がる)だったり、数回の通院がままならない(仕事の都合がつかない)方もいるので。予防や定期健診の大事さをもっと知ってもらえるようにしていきたい。虫歯のある子は複数本あり、ない子は全くないの2極化しているように感じる。	1

保健福祉センターとの連携に関すること	回答数
フッ化物洗口がもっと身近になるように、市の定期健診時などに実施したり、詳しく説明していただけると嬉しいです	1
仙台市で積極的に保育園でのフッ化物洗口の実施や補助をしてもらっているので、助かっている。今後も引き続きしていただきたい。	1
例年、4歳児になる前に歯科医よりフッ化物洗口についての虫歯予防効果について話をしてもらっているが、2歳6か月健診においてもフッ化物の効果について保護者に詳しく説明していただいていると、よりスムーズに実施できると思ひ。	1

課題に感じていること	回答数
仙台市はむし歯が多い地区とされておりますので、今後もより一層むし歯予防に取り組んでいただきたいです。	1
フッ化物の安全性に疑問を感じ、集団洗口は実施していません。生活習慣や食習慣の改善が重要だと考え取り組んでいます。貧困などの困難を抱えた家庭に虫歯が多い傾向も感じています。子どもの貧困の解消も課題だと思ひます。	1
歯磨きが、コロナ感染拡大の影響もあり、いろいろな場面でおろそかになっていると感じています(大人も)	1

幼稚園 9 件

小学校に対する要望(フッ化物洗口、給食後の歯みがき)	回答数
健診結果を見ると虫歯0の幼児か、ほぼ虫歯という幼児の二極化が見られる。これは口腔衛生は、家庭環境が大きく影響する結果だと思われ。園でのフッ化物洗口を経験した子どもたちが、卒園後も継続して実施できるよう小学校での洗口を実施してほしい	3

保健福祉センターとの連携に関すること	回答数
今後も仙台市の歯科健診結果をフィードバックいただき、自園のデータをもとに、家庭と連携しながら歯や口の健康維持に努めたい。	1
年齢が上がると、気を付けていても虫歯が増える傾向が見られるので、仙台市から虫歯のお便りなど分かりやすいものを定期的に幼稚園で配布できると、保護者も意識するようになるのではないかと思ひます。	1
園では、歯磨き指導により予防。健診結果を各家庭に周知しているが、行政からの各家庭への強い働きかけが必要と思ひ。	1

課題に感じていること	回答数
乳幼児や子供向けに歯や健康についての助成は十分に行き届いています。 今後は、保護者世代に対しても歯科検診を奨励し、検診の際の助成を充実させ超高齢化社会に備える必要があると感じます。	1
本園では平成6年1月から東北大学病院予防歯科の先生による指導とフッ素洗口を開始していますが、園で皆同時に行うことを嫌う保護者も増えているように思います。(フッ素洗口の承諾書をお願いしているのですが、効果の有るなしに関係なく、単に拒否できる権利を通そうとしているとしか思えない)園ではフッ素洗口について講演会も昔はしていましたが、現在はしておらず、また、適当な講師も見つけられないのが現状です。予防歯科医と治療を目的とする歯科医との大きなギャップが今尚続いているように感じております。	1
新型コロナウイルス感染症が拡大する以前は、幼稚園でも歯みがき、フッ化物洗口、親子歯みがき教室等々、虫歯予防に取り組んできました。しかし現在は、感染予防を第一に考え、そのほとんどの実施を見合わせています。幼稚園での活動を制限している代わりに、おたよりの呼びかけや、保育参観の際の掲示などで、家庭での取組支援に努めています。多くのむし歯がある子は限られており、個別に声掛けを継続しています。	1

認定こども園 11 件

小学校に対する要望(フッ化物洗口、給食後の歯みがき)	回答数
フッ化物洗口が習慣化しているため、卒園してからも継続して小学校でも洗口してほしい	3
家庭での仕上げ磨きやフッ素塗布などは、虫歯予防に重要だと感じておりおたよりに通してお伝えするようにしている。しかし、家庭によってはなかなか難しい場合もあるため、園でフッ化物洗口を経験できるようになっているため、卒園後も継続して行えるよう小学校でもぜひフッ化物洗口を継続してほしいと思っている。	1
フッ化洗口は乳幼児期だけでなく就学後も継続することで初めて効果を発揮することが明確なので、行政地区単位で取り組みをするのであれば効果の発揮する範囲を対象に実施しないと意味がない。現在の取り組み状況では就学後の取り組み継続が行われにくい構造になっているため、取り組みを実施するのであれば就学後効果が期待できる年齢まで実施が継続される構造が必要。	1
フッ化物洗口を取り入れて10年以上になりますが、朝夕歯みがきせず、園で食後歯みがきし、フッ化物洗口を行ってもむし歯予防はできません。小学校になれば朝は歯を磨く習慣、マナーは身に付くと思うので、小学校でも給食後の歯みがき、そしてフッ化物洗口を実施していただければ、むし歯予防につながると思います。	1

保護者への啓発、歯科保健情報に関すること	回答数
外国籍の園児に未処置歯が多く、生活習慣の違いなどもあり、保護者への指導がわからない	1
かかりつけ歯科医をもち、定期的に健診に行くことでむし歯のない丈夫な歯を保てるようにしてほしいと思います。	1

保健福祉センターとの連携に関すること	回答数
園での歯科指導がマンネリ化しているので仙台市から出張指導などいただけると子どもたちも新鮮に感じていいなと思います。	1

課題に感じていること	回答数
本園は地域の小中学校や町内会と連携して、学校評議会を設置し、協力関係ができています。地域全体の健康課題として、歯と口の健康づくりの取り組みへの情報交換を通して、啓発活動の推進を図る必要があると考える。	1
毎年フッ化洗口薬剤の個数チェックや、補助も必要最低限の資金補助で、補助効果としてあまり意味を感じない。施設単体で薬剤購入を負担することが経営を圧迫するわけではないので購入実績で実費分だけ補助金を出されてもあまり補助効果は感じられないし、申請業務で事務負担が増えるだけである。それであれば必要分の薬剤を適正な分量配布などしていただいた方が適正量を逸脱することも無く使用できるし、申請業務も簡素化される。実態改善を狙って導入施設を増やしていきたいのであれば導入にメリットがある補助内容にしていただきたい。	1

令和3年度 歯科保健活動アンケート

貴保育所、貴幼稚園、貴こども園(以下、「貴園」と略)における歯科保健活動について伺います。

1. 質問は7問あります。令和3年度の活動(予定)についてお答えください。
(ただし、質問2-(3)については、令和2年度実績をお答えください。)
2. 回答は、□の中に数字、または○印をつけてください。
3. 「その他」を選ばれた場合は、その内容を具体的に()内にご記入ください。
4. ご記入後は、令和3年11月19日までに、健康政策課あて電子メールにてご返信ください。

* 記載年月日 令和3年 月 日

質問1 園児数及び職員数について

貴園名																		
職員数	保育士	<input type="text"/>	名	幼稚園教諭	<input type="text"/>	名	栄養士	<input type="text"/>	名	看護師	<input type="text"/>	名	事務職	<input type="text"/>	名			
	その他()																	
記載者名	職名または役職()						氏名()											
園児数	0歳児	<input type="text"/>	名	1歳児	<input type="text"/>	名	2歳児	<input type="text"/>	名	3歳児	<input type="text"/>	名	4歳児	<input type="text"/>	名	5歳児	<input type="text"/>	名
	* 令和3年4月1日時点での年齢で記載してください。																	

質問2 貴園における歯科保健教育・指導について

- (1) 歯科健康診断を行っていますか。
 はい(年 回) いいえ
- (2) 貴園全体で歯や口の健康に関わる活動を行っていますか。

①職員を対象に	<input type="text"/> 行っている	<input type="text"/> 以前行っていた	<input type="text"/> 行っていない
②園児を対象に	<input type="text"/> 行っている	<input type="text"/> 以前行っていた	<input type="text"/> 行っていない
③保護者を対象に	<input type="text"/> 行っている	<input type="text"/> 以前行っていた	<input type="text"/> 行っていない
- (3) 令和2年度にクラス単位で行った歯や口の健康にかかる活動は何ですか。(複数回答可)
 ①クラスの園児に、劇や紙芝居などによる指導を行った。
 ②保護者に個別の歯科指導や相談(歯科健診結果の通知や受診勧奨など)を行った
 ③行政や各種団体主催の歯と口をテーマにしたコンクールへ作品を応募した。
 ④フツ化物による洗口を行っている。
 ⑤その他()
 ⑥特に行っていない
- (4) 歯や口の健康に関する教育・指導をする担当者は決まっていますか(複数回答可)
 決まっている

①職員	<input type="text"/> 保育士	<input type="text"/> 幼稚園教諭	<input type="text"/> 栄養士	<input type="text"/> 看護師
	その他()			

②歯科関係者(差し支えなければ、お名前等を教えてください)

<input type="text"/>	歯科医師	(所属:	<input type="text"/>	(名前:	<input type="text"/>
<input type="text"/>	歯科衛生士	(所属:	<input type="text"/>	(名前:	<input type="text"/>
<input type="text"/>	その他	(所属:	<input type="text"/>	(名前:	<input type="text"/>

決まっていない

質問3 貴園の嘱託歯科医等について

貴園で歯科に関する助言・指導等を行う嘱託歯科医師等はいらっしゃいますか。

はい いいえ (質問4へお進みください)

↓

「はい」と回答された園に伺います。

(1) 嘱託歯科医師が従事する時間は年間約何時間くらいですか(延べ時間)。

①定期健康診断 時間
 ②講話や歯みがき指導 時間
 ③打ち合わせ、事務連絡等 時間

(2) 歯科健康診断の結果のまとめなどを毎年嘱託歯科医に報告していますか。

はい 毎年ではないが報告している いいえ

(3) 貴園の嘱託歯科医のお名前を教えてください。

医院名 ()

歯科医師氏名 ()

質問4 貴園でのむし歯予防の取り組みについて

(1) むし歯予防方法について園児・保護者に対して推奨しているものについて伺います(複数回答可)。

歯みがき
 間食(おやつ)に甘い菓子類はさけるなどの甘味食品の制限や管理
 フッ化物配合歯みがき剤の使用
 フッ化物洗口
 かかりつけ歯科医院での定期健診やむし歯予防処置*
(むし歯予防処置*とは:フッ化物歯面塗布や予防充填(シーラント)など歯科医院で行う予防の総称です)
 その他()
 特になし

(2) 貴園で実施しているむし歯の予防活動について伺います(複数回答可)。

歯みがき
 間食(おやつ)に甘い菓子類はさけるなどの甘味食品の制限や管理
 フッ化物配合歯みがき剤の使用
 フッ化物洗口
 その他()
 特になし

(3) フッ化物洗口を実施していますか。

実施している 実施予定 実施していない

↓

「実施している」とご回答された園に伺います。

①フッ化物洗口を始めたのはいつからですか
 昭和 平成 令和 年

↓

「実施していない」とご回答された園に理由を伺います。(複数回答可)

必要を感じない 費用が掛かる
 人手が足りない 方法が分からない
 中断している(理由)

②フッ化物洗口を始めたことで、歯と口の健康づくり活動に変化があったと感じることはありますか(複数回答可)。

ある ない

↓

「ある」とご回答された園に伺います。(複数回答可)

お便りなどに歯や口の健康について盛り込んだ
 歯科講話や歯みがき指導を受ける機会を増やした
 職員のむし歯予防に関する意識が向上したと感じる
 園児のむし歯予防に関する意識が向上したと感じる
 保護者のむし歯予防に関する意識が向上したと感じる
 その他()

フッ化物洗口を実施している園に伺います。

③フッ化物洗口は、小学校でも実施してほしいと思いますか

- 思う 理由()
- どちらともいえない理由()
- 思わない 理由()

質問5 保育所・幼稚園・認定こども園で行うフッ化物洗口について *(2)は私立施設のみご回答ください。

(1) 仙台市で行っている「フッ化物洗口導入支援事業」についてご存知ですか

- 知っている
- 参加したことがある。もしくは、参加している。
- 参加していない :理由 フッ化物洗口を実施していないため
- その他(例:以前から園独自で行っているため) ()
- 知らない
- 説明を聞いてみたい 説明は聞かなくてもよい

***「私立幼稚園、私立保育所、認定こども園」に伺います。**

(2) 仙台市で行っている「フッ化物洗口継続補助事業(洗口実施2年目以降の園対象)」についてご存知ですか

- 知っている
- 知らない

質問6 仙台市「フッ化物歯面塗布助成事業」について

(1)3歳児カリエスフリー(むし歯ゼロ)を目指し、歯が生え始める生後8か月から1歳6か月に達する前までの乳幼児を対象として、フッ化物歯面塗布1回分の助成と歯科保健指導を実施する仙台市の新たな事業についてご存じですか。

- 知っている 知らない

質問7 園児の歯や口の健康のため、園・家庭・地域の取り組みについて、ご意見がございましたらご記入をお願いいたします

例)保育所や幼稚園でフッ化物洗口を経験した子どもたちが、卒園後も継続して実施できるよう小学校での洗口を実施してほしい

～ ご協力ありがとうございました ～

むし歯は、小児から高齢者まで誰でもかかりますが、予防可能な病気です。「甘いものに気をつける、歯みがき、フッ化物の利用」といった予防法は広く知られています。しかし、個人や家庭で、これらの歯と口の健康づくりに取り組もうとしても、家庭間での取り組みには違いがあります。保育所や幼稚園、認定こども園で実施する歯科健診結果からも、むし歯のない子と、多くのむし歯がある子の二極化がみられ、「歯の健康格差」が縮まらないといった状況にあります。子どもを取り巻く環境に左右されることなく取り組めるむし歯予防法の一つとして「フッ化物洗口」があります。仙台市では、「保育所・幼稚園等で行うフッ化物洗口」を支援しています。「コロナ流行下」と言われる現在においても、基本的な感染症対策を行うことで安心して取り組むことができます。

☆詳細は、仙台市ホームページ「[せんだい・歯と口の健康づくりネット](#)」をご覧ください☆



第2期いきいき市民健康プラン「歯と口の健康づくり」
保育所・幼稚園・認定こども園 歯科保健関連調査
結果概要（令和3年度）

令和4年3月

発行：仙台市健康福祉局健康政策課

〒980-8671

仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TeL 022-214-3894 Fax 022-214-4446

